

## 度数分布表と平均値

年 組 名前

/ 4

■ 次の表に「階級値」と「階級値と度数の積」をそれぞれ埋めなさい。また、この度数分布表を見て、データの平均値を求めなさい。  
ただし、データの平均値が小数となる場合は四捨五入をして整数で答えなさい。

(1)

数値	階級値	度数	階級値×度数
以上 未満			
140 ~ 145		0	
145 ~ 150		4	
150 ~ 155		2	
155 ~ 160		3	
160 ~ 165		2	
165 ~ 170		5	
170 ~ 175		5	
合計		21	

(2)

数値	階級値	度数	階級値×度数
以上 未満			
100 ~ 110		1	
110 ~ 120		4	
120 ~ 130		13	
130 ~ 140		20	
140 ~ 150		7	
150 ~ 160		2	
合計		47	

平均値

平均値

(3)

数値	階級値	度数	階級値×度数
以上 未満			
70 ~ 75		0	
75 ~ 80		1	
80 ~ 85		1	
85 ~ 90		2	
90 ~ 95		3	
95 ~ 100		1	
100 ~ 105		1	
105 ~ 110		0	
110 ~ 115		1	
合計		10	

(4)

数値	階級値	度数	階級値×度数
以上 未満			
100 ~ 105		3	
105 ~ 110		2	
110 ~ 115		6	
115 ~ 120		2	
120 ~ 125		7	
125 ~ 130		6	
130 ~ 135		6	
135 ~ 140		0	
140 ~ 145		2	
145 ~ 150		2	
合計		36	

平均値

平均値

# 度数分布表と平均値

年 組 名前

/ 4

■ 次の表に「階級値」と「階級値と度数の積」をそれぞれ埋めなさい。また、この度数分布表を見て、データの平均値を求めなさい。  
ただし、データの平均値が小数となる場合は四捨五入をして整数で答えなさい。

①

数値	階級値	度数	階級値×度数
以上 未満			
140 ~ 145	142.5	0	0
145 ~ 150	147.5	4	590
150 ~ 155	152.5	2	305
155 ~ 160	157.5	3	472.5
160 ~ 165	162.5	2	325
165 ~ 170	167.5	5	837.5
170 ~ 175	172.5	5	862.5
合計		21	3392.5

②

数値	階級値	度数	階級値×度数
以上 未満			
100 ~ 110	105	1	105
110 ~ 120	115	4	460
120 ~ 130	125	13	1625
130 ~ 140	135	20	2700
140 ~ 150	145	7	1015
150 ~ 160	155	2	310
合計		47	6215

$$6215 \div 47 = 132.2\cdots$$

$$3392.5 \div 21 = 161.5\cdots$$

平均値

162

平均値

132

③

数値	階級値	度数	階級値×度数
以上 未満			
70 ~ 75	72.5	0	0
75 ~ 80	77.5	1	77.5
80 ~ 85	82.5	1	82.5
85 ~ 90	87.5	2	175
90 ~ 95	92.5	3	277.5
95 ~ 100	97.5	1	97.5
100 ~ 105	102.5	1	102.5
105 ~ 110	107.5	0	0
110 ~ 115	112.5	1	112.5
合計		10	925

$$925 \div 10 = 92.5$$

④

数値	階級値	度数	階級値×度数
以上 未満			
100 ~ 105	102.5	3	307.5
105 ~ 110	107.5	2	215
110 ~ 115	112.5	6	675
115 ~ 120	117.5	2	235
120 ~ 125	122.5	7	857.5
125 ~ 130	127.5	6	765
130 ~ 135	132.5	6	795
135 ~ 140	137.5	0	0
140 ~ 145	142.5	2	285
145 ~ 150	147.5	2	295
合計		36	4430

$$4430 \div 36 = 123.0\cdots$$

平均値

93

平均値

123